

PRESS RELEASE

プレスリリース

6/7 ▶ 6/23

「世紀の 屏風絵」 特別公開



撮影：平間至

「世紀の屏風絵」に出会う、福井の地で

現代日本画を牽引する画家・手塚雄二（1953－）が描く「日月四季花鳥」屏風の世界・・・舞い散る桜の花びらはやがて金色に輝く小さき虫となり、右から左へと虫を追いかけていくといつの間にか季節は夏から秋、そして冬へと移り変わっていきます。そして屏風の右隻には金砂子を蒔いた太陽が、左隻には三日月が宙に浮かびます。

本展は今年9月から当館で開催される「手塚雄二展 光を聴き、風を視る」に先立ち、次の100年間は人の目に触れることのないと思われる「世紀の屏風絵」を特別に公開します。会場では本画へと至る小下図なども併せて紹介することで、制作の過程を辿ることができる貴重な機会となります。また当館が所蔵する近世から近代までの屏風名品撰を併せて紹介します。

屏風を徹底解剖！ココが見どころ

現代版「日月図屏風」

越前和紙

太陽と月は古くから連綿と描かれ、そこには人々の様々な想いが託されてきました。日本における日月は、高松塚古墳壁画から仏画、日常の調度品や武具まで、**絵画、工芸を問わず**様々に表されてきました。特に右隻に太陽を、左隻に月を配し、一雙形式として描く「日月図屏風」は、時代・流派を横断して広く展開し、現代まで脈々と受け継がれています。

画家はこの普遍的なテーマに対して、見上げた枝葉の隙間から日月が覗く斬新かつ大胆なイメージを紡ぎ出しました。写実と装飾が融合する革新的な表現と鮮やかな色彩のグラデーションが魅力の本屏風は、「日月」という日本美術の伝統に寄り添いながらも、現代的な感性をもって描かれた新たな試みといえます。

本屏風に使用されている和紙は、越前の岩野平三郎製紙所が特別に漉いて製造したものです。画家は同製紙所の看板商品である「雲肌麻紙」ではなく、楮（こうぞ）100%の紙を指定しました。楮を用いた和紙は、素材の繊維の長さ（1～2cm程度）により、強靱かつしなやかな紙質が特徴で、手塚氏によれば従来の画紙よりも絵具がしっかりと定着するといった描き味を備えているそうです。

画家はどんな人？



撮影：平間至

- 1953年 神奈川県鎌倉市に友禅染付絵師の家に生まれる。
- 1976年 東京藝術大学に入学。
- 1979年 第34回春の院展に初出品、初入選。
- 1982年 東京藝術大学大学院修了。
日本画研究室非常勤助手となる。
- 1989年 第74回再興院展で初の日本美術院賞（大観賞）を受賞。以後、三回連続受賞。
- 1992年 日本美術院同人に推挙される。
- 1995年 東京藝術大学助教授に就任。
- 2004年 東京藝術大学教授に就任。
- 2013年 福井県立美術館特別館長に就任。

取材にあたっての注意：

- 1 屏風を明治神宮に奉納した事実については言及できませんが、表紙、目次、記事の標題に「明治神宮奉納品」「明治神宮蔵」といった人々の関心を引く形で掲載されないように配慮してください。
- 2 写真が掲載される場合は、屏風が写真の一部として小さく映り込む程度に限るものとし、全体が掲載されないよう配慮してください。

開催概要

展覧会名	「世紀の屏風絵」特別公開（「せいきのびょうぶえ」とくべつこうかい）
副題	現代日本画の巨匠・手塚雄二が描く「日月四季花鳥」 （げんだいにほんがのきょしょう・てづかゆうじがえがく「じつげつしきかちょう」）
会期	令和元年6月7日〔金〕～23日〔日〕
会場	福井県立美術館 第2～4会場（〒910-0017 福井市文京 3-16-1）
主催	福井県立美術館、日本経済新聞社
共催	福井新聞社、F B C
開館時間	午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
休館日	なし
観覧料	一般・大学生 500 円、高校生 200 円、中・小学生 100 円 ※団体は 20 名以上。 ※障害者手帳等をお持ちの方とその介護者 1 名は半額。
展示作品 （予定）	1 階：「明治神宮内陣御屏風（日月四季花鳥）」（六曲一双）、ほか下図類 5 点 2 階：狩野安信「竹虎図屏風」（六曲一双）、菱田春草「落葉」（六曲一双）、 横山大観「春秋図」（六曲一双）、ほか屏風 15 点程度
関連行事	記念講演会（申込不要・聴講無料） 日時：6月8日（土） 午後2時から 場所：講堂 講師：黒田泰三氏（明治神宮ミュージアム開設準備室長） 学芸員によるギャラリートーク（申込不要・要観覧券） 日時：6月15日（土）、22日（土） 各回午後2時から 場所：展示室にて
報道関係の方の お問い合わせ先	福井県立美術館 展覧会担当：椎野 T E L : 0776-25-0452 F A X : 0776-25-0459 E-mail : finearts@pref.fukui.lg.jp
公式HP	http://info.pref.fukui.jp/bunka/bijutukan/bunka1.html